

## フラワーデザイン“ブライダルブーケ”

1月21日（金）結婚式・披露宴を引き立てる“ブライダルブーケ”に挑戦しました。



- ・私はこの授業で沢山の喜びをもらいました。座学では、花の知識と将来に活かしていく知識を学びながら、普通科目には無い親しみやすさにとっても魅力を感じ楽しみながら授業を受けることが出来ました。そして、沢山の作品作りに挑戦しました。最初は、納得のいく作品を作れませんでした。何度も取り組むことで自分らしい作品になりました。2年間、フラワーデザインの授業を受けることができて本当に良かったです。私は、将来保育士になろうと思っています。子どもたちに伝えていきたいことは、「花育」として、お花を大切にすることです。それは、お花を生活への取り入れ方や美しさを感じとるようにしていきたいと思っています。そうすることで、“生きた花”を育てる大変さ、扱う時の大切なことを分かるようにしていきたいと思っています。
- ・初めの頃、自分はセンスが無いと思い、この授業が不安でした。しかし、先生から作品の工夫したところを評価してもらい、もっとこう直した方が良いとアドバイスがあり、自分なりに作れば良いんだと思えるようになりました。そして、農業祭でも作品を飾ることができました。これまで学んだ花やフラワーデザインのことが、いつか役立つといいなと思います。
- ・私はこの授業で、作品作りの際には気持ちを込めることの大切さと花に触れ合う楽しさを学びました。特に、先生から気持ちの込め方のアドバイスを戴き、実行していくと納得のいく作品がだんだんに作れるようになったことが心に残っています。アレンジメントや花束、リース、トピアリーと様々なフラワーデザインをすることで、草花がもつそれぞれの形と色、香り、質感をより感じる事が出来ました。私は、製造業の仕事をする。この授業で学んだことを常に心の中で思い、よりよい製品を作っていけるように頑張っていこうと思います。
- ・この授業で作った作品を家の玄関などに飾ると、とても明るくなるのが嬉しかったです。そして、家族に喜んでもらえるのが一番やって良かったなと思いました。また、リボンは全く分からなくて、三年生になっても全然できなかつたけど、少しずつ、何度も練習して行ってだんだんできるようになりました。このことは、何事も諦めずに少しずつ練習することが大事なんだと、改めて感じました。これからも、花を使った趣味を続けていきたいなと思います。
- ・私は、2年間のフラワーデザインの授業で、生活空間を豊かにする方法が学べたと思います。卒業後も、この授業で学んだことを活かしていきます。



- ・結婚式で見たアレンジメントがきれいで、魅力的で、この授業を学びたいと思いました。初めは、必死だったことを覚えています。そして、「自分らしさ」や「自分にしかないアイデア」を作品に込めることが、フラワーアレンジメントの魅力だと気づきました。この時から、授業が本当に楽しくなりました。その部分が出ている作品を褒められると、大きな達成感と自信を感じました。あわせて、友人とアイデアと工夫を共有し互いに上を目指していけるところも楽しかったです。「大切な人」を思って作ることも学びました。手作りのプレゼントを渡したことが無かったので、“これ自分で作ったの？ すごいっ！”ととても楽しくなりました。何よりも、自分の魅力が引き出せたり、家族や友人との仲が、深まっていけたりすることに気づけたことが大きな学びだと思います。これからも、アレンジメントを作っていきます。その時々、自分の感性を働かせていきます。
- ・フラワーデザインについて、多くの知識と技術を身につけることができました。イメージした作品ができるようになり、親やお客さんから褒められることが増え、自信になりました。また、SDGsを意識した再生可能な器やフラワーロス問題に関連させ取り組むこともできました。ここで学んだことを自分自身の強みとして活かし、潤いある日常生活にしていきたいと思います。
- ・私はラッピングをしたり、デザインしたものを作品にしたりすることがこんなに楽しいんだと、知ることができました。また、苦戦しても課題点を次の作品作りに活かしたり、メモ書きで工夫して必要なことをわかりやすく残したりできるようになりました。これは、普段の生活にも役立っていると感じています。そして、改めて自分は何かを作ったりすることが好きなんだと気づかされました。卒業後は、デザイン関係の専門学校に進学します。これまで学んだことを活かして、作品作りに励んでいきたいです。
- ・自分は座学では時間いっぱい集中して話をきけたけど、実技では完成までできないことがありました。もともと器用な方ではなく苦手意識はありました。フラワーデザインの授業で学んだことをこれからの生活に活かしたいと思います。
- ・リボンの結び方、色彩について学んだことが印象に残っています。ループリボンは、普段の生活での贈り物にも取り入れています。私はよく同系色でまとめてラッピングやカードを使います。反対色を使うことで雰囲気ガラリと変わるので、喜んでもらえるよう挑戦していきたいです。卒業したら就職をしますが、休日の楽しみにアレンジメントをし、よい息抜きにします。
- ・この2年間フラワーデザイン授業で、お花の大切さや魅力など多くのことを学びました。作品もだんだん上手に作れるようになり先生方は優しく接して戴き、とても楽しく学習しました。これからの生活では、ハーバリウムやリースなどを家で作り、周りの友人や家族に伝えたいです。





- ・私は、お花の魅力についてたくさん知ることが出来ました。アレンジメントは、アドバイスして戴きながら楽しく作ることが出来ました。製作したハーバリウムや花束を家族にプレゼントした時には、とても喜んでもらえて嬉しかったです。また、フラワー装飾技能士の資格を取得することができました。諦めずに、何度も何度も練習を重ねて最後までやり遂げることができました。この経験をしたことで、努力することの大変さを学ぶことができました。これまでのことを今後の生活に活かしていきたいです。
- ・この授業で一番大切にしたいことは、プレゼントする人の顔を思い浮かべること。喜んで欲しいと、考えて作ることでした。ことに、施設にいる祖母に、元気になって欲しいと願いを込めて作ったら、自分でもとても納得のいく作品を作ることが出来ました。学んだことを親に話すと、“勉強になる”と言ってくれるので、ちゃんと役立っているんだと思いました。作品を持ち帰ると好評で、花が枯れるまで飾ってくれるのでとても嬉しいです。花は、もらった人が絶対に笑顔になり嬉しい気持ちになるので、これからも喜んでもらえるようにしたいです。
- ・私は、この授業で植物の扱い方やアレンジメントの基礎だけでなく、想像力やデザイン力を鍛えることが出来たと思います。回数を重ねていくうちに、幅や高さを決めるなど計画を立てることの重要性を学びました。デザインすることに、苦手意識がありましたが、経験をする中で楽しく感じられるようになりました。私の進路は、草花やデザインに全く関わりはありませんが、計画性と挑戦する力をこれからの人生に活かしたいと思います。アレンジメントやハーバリウム作りも趣味で楽しみたいです。
- ・この授業では、お花をリボンで飾ったり、好きな花を束ねたりするだけとっていました。しかし、一つ一つに意味があることを知りました。あわせて、沢山の花が使われていることも分かりました。実際に、アレンジをしてみると、種類が同じでも茎の曲がり具合が違って難しかったです。アーチも上手くいかず、デコボコになりました。花の量も適量があることも分かるようになりました。私はあまり器用さもないし、発想力もないので、みんなが作る作品に毎回驚かされていました。花の使い方、好きな色、好きな花を集めてデザインするだけでなく、場面やあげる人、花言葉など考えて飾ったりプレゼントしたりすることは、素敵だなと思いました。学んだことをこれからの人生に活かしていきます。
- ・私がこの授業で学んだことは、相手のことを考えて作品作りをすることです。渡す相手のことを思いながら、花束を作ったり、好きな色を選んでラッピングをしたりすることで、喜んでもらえる楽しさを学ぶことが多くありました。これからは、仕事で色々な人と関わる機会が多くなるので、ここで学んだ“相手のことを考える”ということを活かしていきます。